



# 株式会社松山給食センター SDGs宣言

当社は、「お客様の満足を追求し、安全で美味しい食品を提供することで社会に貢献します」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月30日

株式会社松山給食センター  
代表取締役社長 菅 純教



## 重点項目(ターゲット2030)

### 安心・安全な食の提供

永年培ってきた経験・技術を活かし、お客様に安心・安全な食品をこれからも提供します。そして「食」を通じてお客様の健康に貢献します。

#### 【主な取り組み】

HACCPに基づく工場設営・設備機器導入、安心な地元食材の積極的利用



### 環境負荷の低減

自社の取り組みに加え、事業活動の中で環境負荷の低減に努めます。弁当箱を使い捨てから何度も使えるものに改め、配達後、食器を回収することで廃棄物の低減に努めます。

#### 【主な取り組み】

リサイクル可能な弁当容器の利用、省エネ厨房機器の導入、低排出ガスの車両導入、事務所内節電



### 働きがいのある職場環境づくり

若手、シニア世代、子供のいる女性等、様々な層の従業員が、生き生きと働くことが出来る風通しの良い職場づくりを行います。

#### 【主な取り組み】

シニア世代・子育て中の女性の積極採用、定年制の廃止、ハラスメントの撲滅、社員ヒアリングによる労働環境改善



### ガバナンスの強化

「食」を扱う企業として、お客さまから信頼される企業統治に努めます。法令遵守を徹底し、リスクマネジメント強化、公正な取引推進に取り組みます。

#### 【主な取り組み】

経営理念の明文化、権限規程の策定と周知、リスクマネジメントのマニュアル策定、公平公正を基本とした取り組み



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。